

新しい地方経済・生活環境創生交付金(デジタル実装型)
事業検証シート

R7	●	R8		R9	
----	---	----	--	----	--

事業番号	R7(R6補)-2024TYPE1-1	担当課名	議会事務局
名 称	議会会議録検索システム事業		
基本政策		主要施策	
		施策項目	

1. 概 要

目 的	情報公開の強化は住民の議会・行政への関心を高める効果が期待でき、連れて、地域住民の地域づくりへの参画を促すことに繋がる。
内 容	インターネットにより、定例会・臨時会の会議録を簡単に検索できるシステムを構築する。

2. 成果と課題

成果	R7	令和7年10月からシステムが稼働し、多数の利用者が確認されている。
	R8	
	R9	
課題等		

3-1 アウトプット指標(活動指標)【KPI】

指標	R7		R8		R9	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
会議録検索システムへの会議録の掲載数	7	12	21		35	
会議録検索システムへのアクセス数	100	5906	200		300	

3-2 アウトカム指標(成果指標)【KPI】

指標	R7		R8		R9	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
利用者満足度(効率性)	2	2.7	2.3		2.5	
利用者満足度(利便性)	2	2.7	2.3		2.5	

4. コスト

(単位:千円)

	R7(実装・運営)	R8(運営)	R9(運営)
経費	1,089		
うち特定財源	545		

5. 効果（担当課の評価）

評価項目			評価区分		評価				
一次評価（担当課）	必要性	住民のニーズの変化や官民の役割分担という視点から評価	a: ニーズは増加している b: ニーズに大きな変化はない c: ニーズはやや減少傾向にある d: ニーズは大幅に減少している		R7	a	R8		R9
	適切段性の	事業目的の達成のため、適切な手段での事業実施という視点から評価	a: 手段は適正である b: 検討事項はあるが手段は概ね適切 c: 手段の一部見直しが必要 d: 手段の抜本的見直し必要		R7	a	R8		R9
	効率性	人的・物的資源の有効活用という視点から評価	a: コストや効率性は改善している b: コストや効率性に大きな変化なし c: コストや効率性に一部改善必要 d: コストや効率性に抜本的改善必要		R7	a	R8		R9
	目標達成度	現時点における事業目的の達成度を、事業の指標や進捗という視点から評価	a: 事業は良好に進捗している b: 事業は概ね良好に進捗している c: 事業の進捗に一部問題がある d: 事業の進捗に大きな課題がある		R8	a	R9		R10
	総合評価	住民生活への影響を十分考慮した上で、今後の事業展開を評価 A: 拡大 B: 維持 C: 改善 D: 廃止または中止	年度	評価	評価の理由				
			R7	A 拡大	KPI「会議録検索システムへのアクセス数」については、議会の傍聴者数を基準値として設定したが、1年目の実績値は基準値を大幅に超えてKPIを達成することができた。サービス実施後のアンケートでは、実装以前の会議録の公開を求める意見要望があったため、次年度からは、随時、会議録データの追加を行っていきたい。				
			R8						
			R9						

***** 以下担当者入力不要 *****

6. 評価（審査会の評価）

事業効果・評価		R7	R8	R9	今後の方針	R7	R8	R9
A非常に効果的であった		☐	☐	☐	Aさらに発展(拡大)	☐	☐	☐
B相当程度効果があった		☒	☐	☐	B効果があるので継続	☒	☐	☐
C効果がほとんどなかった		☐	☐	☐	C内容の見直しが必要(改善)	☐	☐	☐
D効果がなかった		☐	☐	☐	D効果が見込めないため廃止	☐	☐	☐
全体評価・コメント		・アンケートの回答数11件は少ない。国の交付金を活用するため、3年間検証が必要。アンケートの収集方法を検討してほしい。 ・初年度のアクセス目標が低すぎたのではない。国への報告(2年目以降の目標値)の訂正が必要ではないか。 ・議会映像配信システムの導入に当たっては、ライブ配信にすると町民はリアルに見ることができる。出来ることから少しずつ導入を検討してほしい。 ・PCとスマートフォンで見え方が違う部分がある。見え方の改善が必要。 ・検索されたワードによって、町民の関心度の検証をしてはどうか。						

7. 議会への報告



8. 全員協議会での意見